

県立総合病院の救急について

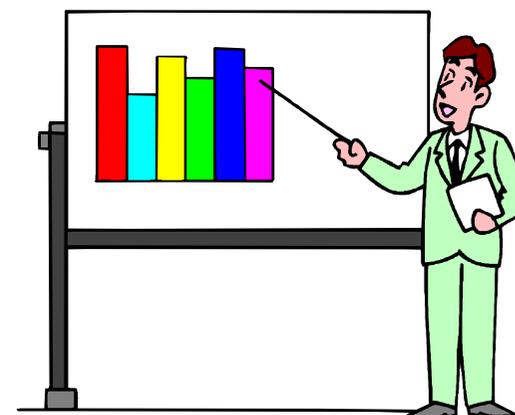


滋賀県立総合病院 救急部
武田 晋作

1

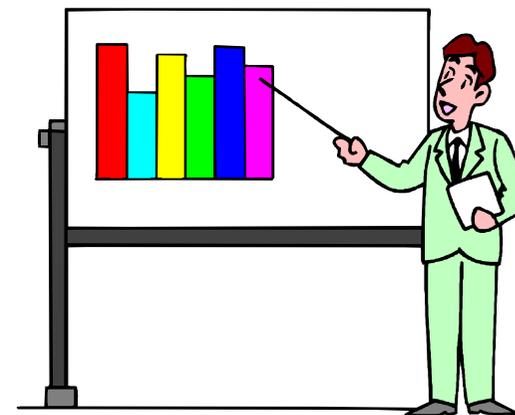
Shiga General Hospital

本日の内容



- 県立総合病院の救急における過去の状況
- 県立総合病院の救急における現在の取り組み
(救急科専門医、がん救急)
- コロナ禍での救急

本日の内容



- 県立総合病院の救急における過去の状況
- 県立総合病院の救急における現在の取り組み
(救急科専門医、がん救急)
- コロナ禍での救急

県立総合病院の救急に対する昔のイメージ (成人病センター)

診察券がないと診てくれない
(かかりつけ)

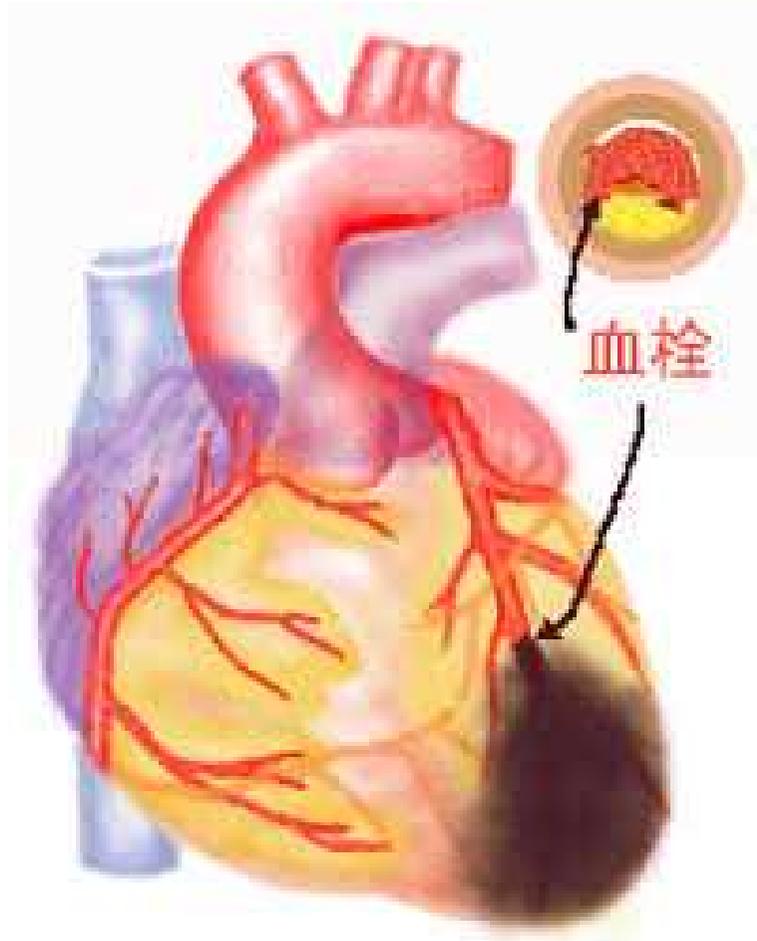
外傷は診てくれない



心臓の救急はいつでも受けています！！

心臓病の救急

急性心筋梗塞



心臓のまわりにある
血管（冠動脈）が急
に詰まる病気

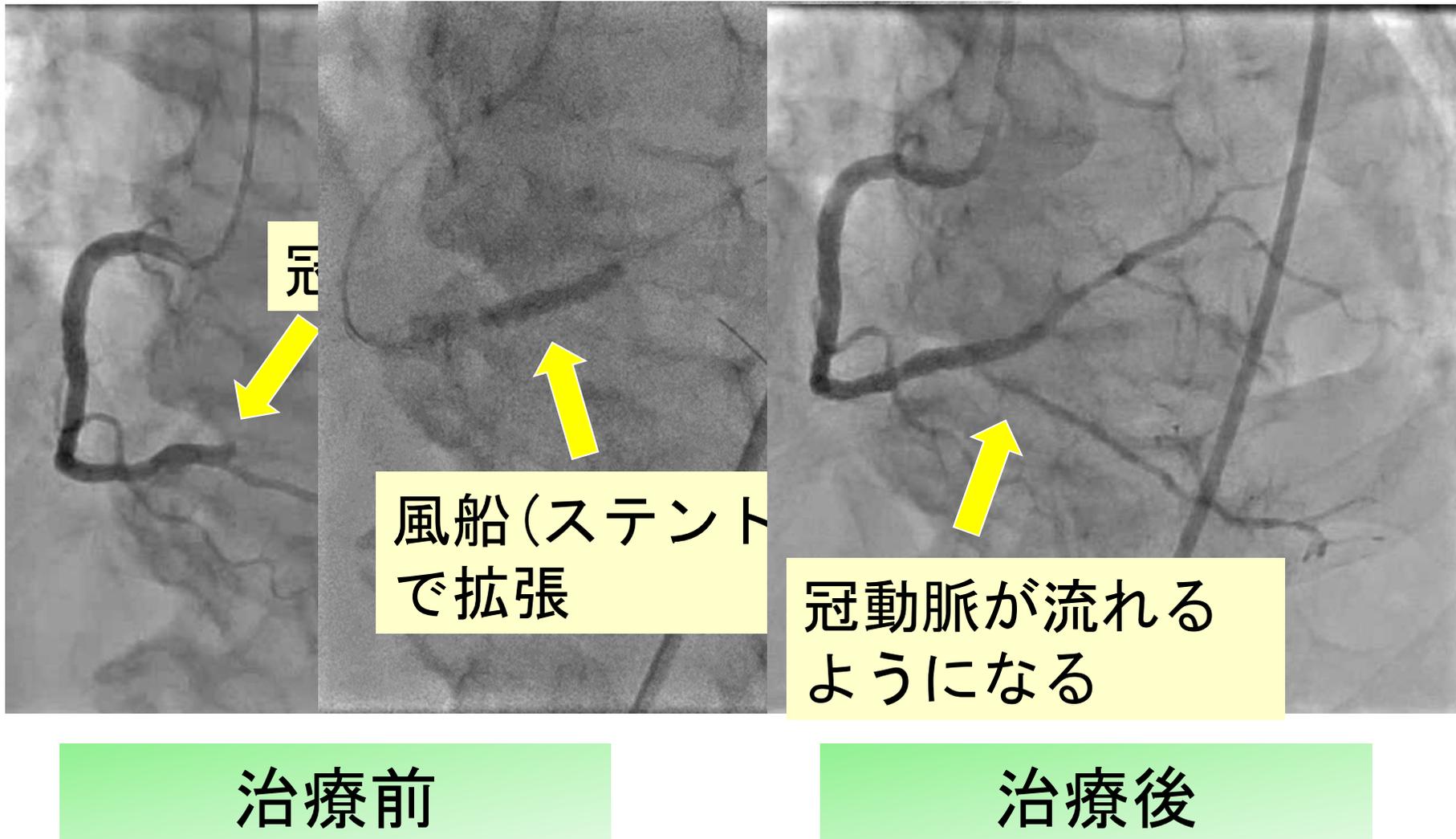
死亡率は25%程度



救命のため

緊急カテーテル治療

急性心筋梗塞の緊急カテーテル治療



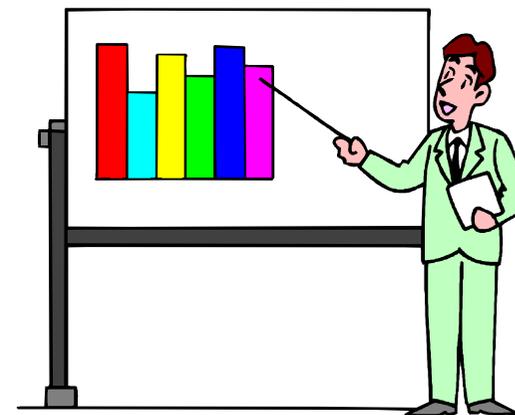
急性心筋梗塞に対する取り組み

- 過去も現在も、365日24時間いつでも緊急カテーター治療ができる体制を整えています。

21-10月		AMI On-Call Doctors							当直
10/1	金					岸森	水谷	犬塚	
10/2	土	犬塚						安達 岸森	
10/3	日	犬塚						安達 水谷	
10/4	月			井上		岸森		羽田	
10/5	火	犬塚					水谷	安達	
10/6	水					岸森	水谷	武田	
10/7	木	犬塚						安達 小菅	
10/8	金	犬塚			灘濱			井上	
10/9	土			井上		岸森		石井	
10/10	日	武田				岸森		池田	
10/11	月			井上		岸森		羽田	
10/12	火	武田			灘濱			回淵	
10/13	水					岸森	回淵	関	
10/14	木			関		岸森		竹内	
10/15	金					岸森	水谷	犬塚	
10/16	土	犬塚					回淵	畑	
10/17	日			関			回淵	灘濱	
10/18	月			関 井上				羽田	
10/19	火			関				安達 水谷	
10/20	水					岸森	回淵	武田	
10/21	木			関				安達 岸森	
10/22	金			関			回淵	井上	
10/23	土			関		灘濱		辻村	
10/24	日			関		灘濱		回淵	
10/25	月			関 井上				羽田	
10/26	火	犬塚						安達 灘濱	
10/27	水	武田				灘濱		関	
10/28	木	武田					回淵	勝山	
10/29	金	武田						安達 竹内	
10/30	土	武田					水谷	池田	
10/31	日	武田					水谷	安達	

循環器医師の当直 1名
 循環器医師の待機 2名
 (30分以内)

本日の内容



- 県立総合病院の救急における過去の状況
- 県立総合病院の救急における現在の取り組み
(救急科専門医、がん救急)
- コロナ禍での救急

救急科専門医の常勤

救急科専門医

急病の方を診療科に関係なく診療し、特に重症な場合には救命救急処置、集中治療を行うことを専門としています。

救急科専門医がいると、急病の患者さんの受け入れが充実する

救急科専門医

各専門診療科（内科・外科など）

救急科専門医の常勤

救急科 科長
兼 小児科 科長

野澤 正寛
Masahiro Nozawa

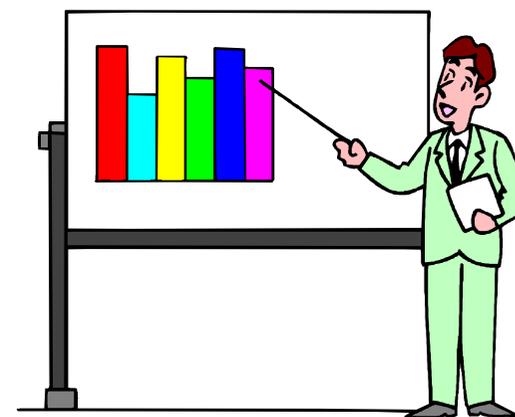


今年度から50年目にしてはじめての常勤医

今年度から二次救急の輪番に参加
(かかりつけの有無に無関係、外傷も可)

今年度の救急車の受け入れは昨年と比較して
1.5倍から2倍増加

本日の内容



- 県立総合病院の救急における過去の状況
- 県立総合病院の救急における現在の取り組み
(救急科専門医、がん救急)
- コロナ禍での救急

がん救急

- 県立総合病院は『がん拠点病院』であり、がん治療を受けられている患者さんが多い
- がん治療を受けられている患者さんが、救急受診されることも多い

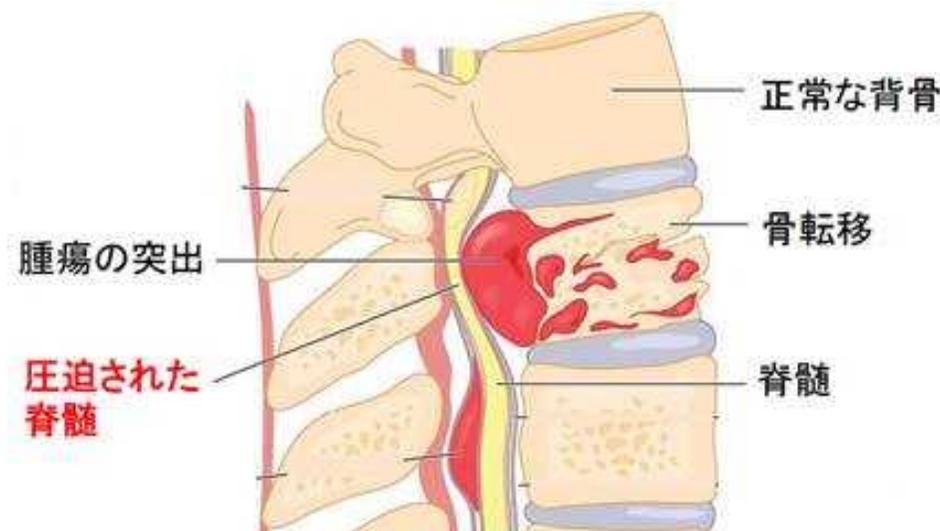
当院での救急受診の約2割ががん関連

- がん患者さん特有の病状がある

がん救急

➤ 背骨に転移したがんが脊髄を圧迫

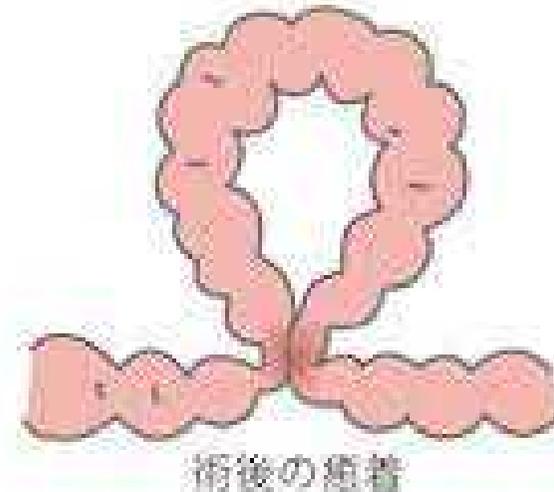
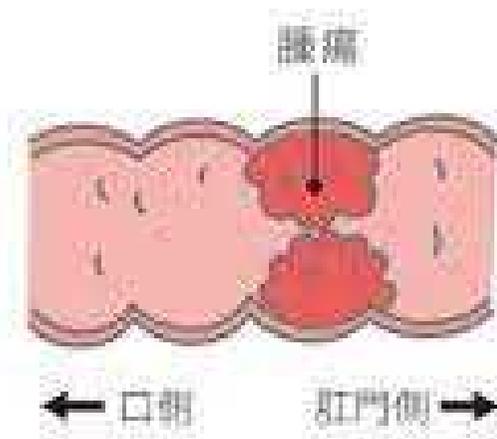
両足のまひなど、回復が不可能な状態に陥る可能性があります



緊急で放射線治療

がん救急

- がんの増大や術後の癒着で腸が閉塞する



緊急内視鏡治療
緊急手術

がん救急

➤ がんの終末期医療

「家にいたい」と御希望され
みんなで協力して自宅で過ご
している



急にしんどくなったので病院でみて欲しい

救急車で受診

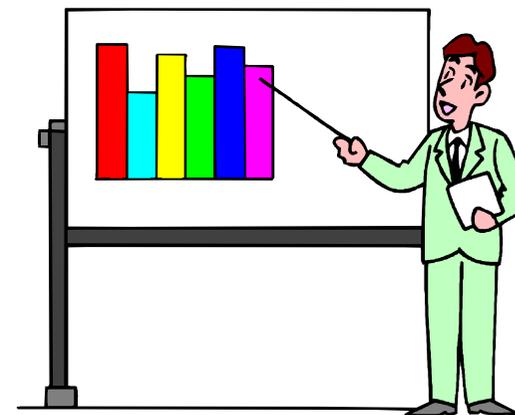
がん救急

➤ がん救急は、本当に多くの病状があります

循環器系	心タンポナーデ, 上大静脈症候群, 心不全, 不整脈
呼吸器系	気道閉塞, 咯血, 気胸, 胸水, 血胸, 肺血栓, 塞栓
消化器系	消化管閉塞, 穿孔, 出血, 腹腔内出血, 肝不全, 胆道閉塞
尿路系	尿路閉塞, 出血, 急性腎障害
神経・精神系	頭蓋内圧亢進, 脊髄圧迫, 脳血栓, 塞栓, せん妄
代謝・凝固異常	ADH不適合分泌症候群, 高カルシウム血症, 播種性血管内凝固症候群
治療関連	腫瘍崩壊症候群, 骨髄抑制, 抗腫瘍薬による有害事象

がん拠点病院に救急科専門医が加わることによって、がん救急がさらに強化されました

本日の内容



- 県立総合病院の救急における過去の状況
- 県立総合病院の救急における現在の取り組み
(救急科専門医、がん救急)
- **コロナ禍での救急**

コロナ禍での救急

- 救急の現場では、だれがコロナ患者でだれがコロナ患者でないか、すぐには見分けることができません



コロナ陽性??



コロナ禍での救急

- しかし、コロナ感染の有無を判断する時間的余裕がないまま、救命のため緊急で治療を進めることがある（心筋梗塞や脳梗塞など）
- しかも、心肺停止患者さんに対する心肺蘇生術はエアロゾル感染（飛沫が飛び散る）の危険性が高い



V.S.



救急診療の場では
「医療従事者がコロナに感染」
「院内感染が拡大」

コロナ禍での救急（感染対策）



- 感染に対する防護を行う
（ガウン・マスク・ゴーグル・手袋・帽子など）

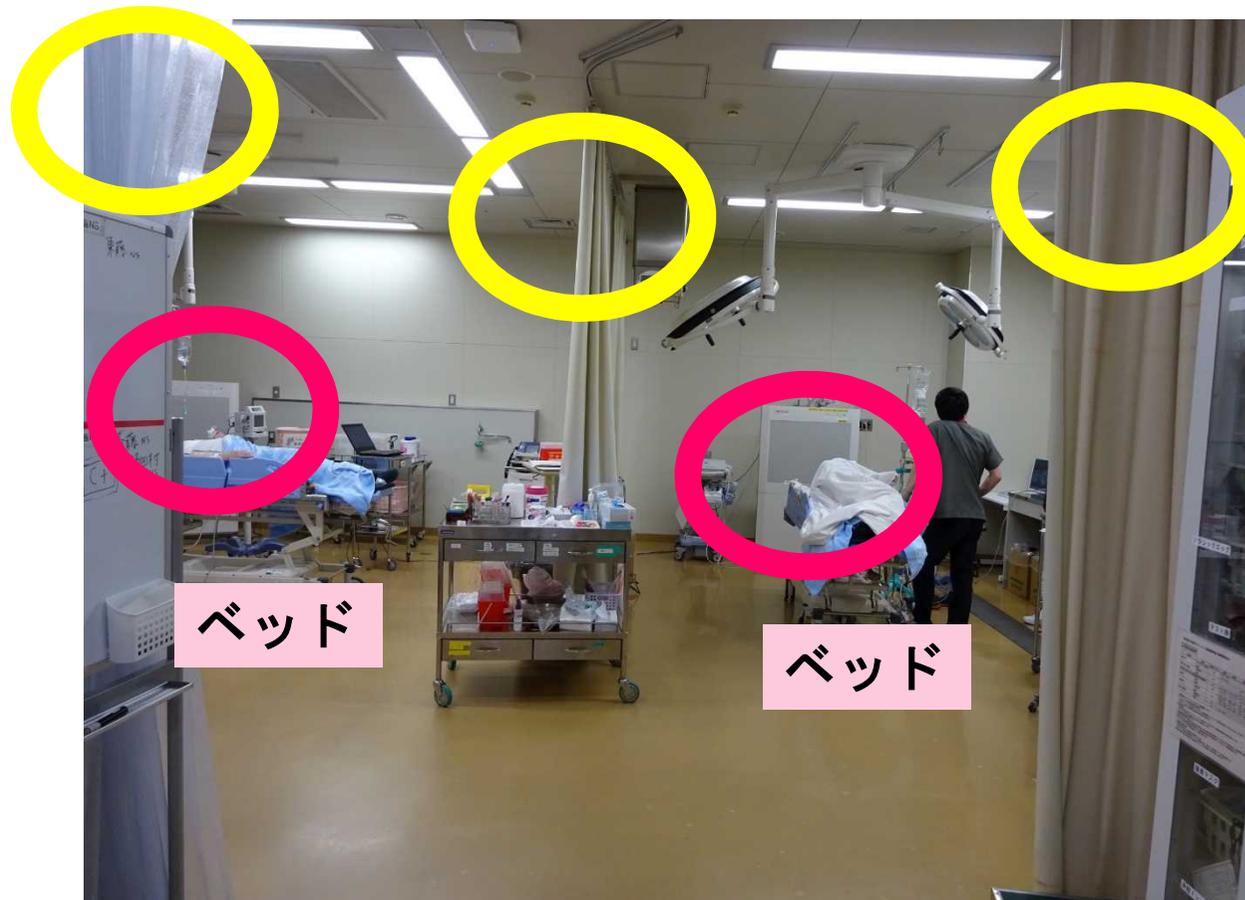
コロナ禍での救急（感染対策）



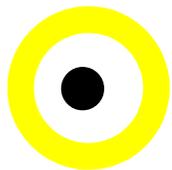
➤ 必要に応じてER室の外(屋外)でコロナ抗原検査の検体採取

- エアロゾル感染のリスクを低減
- 検査結果が早期に判明するメリット

コロナ禍での救急（感染対策）



ベッドごとにクリーンパーティションを設置
（空気清浄機）



ベッドごとにカーテンで仕切り

コロナ禍での救急

現在までコロナの院内感染はゼロ



最後に（救急診療に対する私の思い）

なんらかの症状が出現

「緊急性があるのか」「重症なのか軽症なのか」
なんて専門家でなければ判断できないのが当然です。

そのため、症状による肉体的なつらさのみならず精神的
にもしんどくなる（不安・恐怖など）ものです。

たとえば、こんなことがありますよね
「我慢できそうだけど、受診どうしようかな」と迷う

「同年代の知り合いが最近病気で亡くなったので、次は
自分の番ではないか」と心配になる

最後に（救急診療に対する私の思い）

だから

なんらかの症状があり、病院を受診しようと少しでも思い立ったら、是非ご連絡ください

だって



もし、病気がみつかれば早く治療ができます
もし、何もなければ安心できます

当直する時はいつもこういう想いを胸にしています

ご清聴ありがとうございました

